

平成27年度 第3回苫小牧市航空機騒音対策協議会

日 時 平成28年1月6日（水）
午後6時30分
場 所 リサイクルプラザ苫小牧
2階 会議室

会 議 次 第

- 1 開 会
- 2 会長挨拶
- 3 市長挨拶
- 4 議 題

(1) 報告事項

- ・「米軍再編に伴う米軍機訓練移転」に関する主な経過について・・・ 資料1
- ・千歳基地における米軍再編に係る訓練移転（共同訓練）について・・・ 資料2
- ・平成27年12月22日開催の「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡協議会」での要請事項及び回答について・・・ 資料3
- ・米軍再編に係る岩国飛行場から千歳基地への訓練移転に関する訓練計画概要について・・・ 資料4
- ・平成28年1月5日開催の「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡協議会」での要請・質問事項及び回答について・・・ 資料5
- ・米軍再編に係る千歳基地への訓練移転対応について・・・・・・・・・・ 資料6
- ・米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に伴う騒音測定地点について・・・ 資料7
- ・米軍再編に係る各基地の訓練移転経過について・・・・・・・・・・ 資料8

(2) その他

苫小牧市航空機騒音対策協議会規約

(目的)

第1条 本市の航空機騒音の発生源対策及び空港周辺対策について協議するため、苫小牧市航空機騒音対策協議会(以下「協議会」という。)を設置する。

2 協議会は、前項の協議により、陳情その他必要な活動を行うものとする。

(組織)

第2条 協議会は、植苗・美沢地区、沼ノ端地区、勇払地区の各町内会から推薦された2名以内の委員で組織する。

2 委員は、市長が委嘱する。

(任期)

第3条 委員の任期は、2年とする。ただし、再任は妨げない。

2 補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会長及び副会長)

第4条 協議会に会長1名及び副会長2名を置き、委員の互選により選出する。

2 会長は協議会を代表し、会務を掌理し、会議の議長となる。

3 副会長は会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 協議会の会議は、会長が招集する。

(事務局)

第6条 協議会の事務を処理するため、事務局を苫小牧市総合政策部に置く。

(委任)

第7条 この規約に定めるもののほか必要な事項は、会長が協議会に諮って定める。

付 則

この規約は、昭和51年9月17日から施行する。

付 則

この規約は、昭和57年4月1日から施行する。

付 則

この規約は、昭和59年1月18日から施行する。

付 則

この規約は、平成3年9月3日から施行する。

付 則

この規約は、平成12年6月23日から施行する。

付 則

この規約は、平成19年5月1日から施行する。

付 則

この規約は、平成21年5月1日から施行する。

苫小牧市航空機騒音対策協議会委員名簿

平成27年5月18日現在（任期：平成27年 5月 1日～平成29年 4月30日）

	氏 名	町 内 会 役 職
会 長	丹 羽 秀 則	植苗・美沢エアカーゴ対策委員会委員長（植苗トアサ）
副会長	丹 治 敏 男	植苗・美沢エアカーゴ対策委員会副委員長（植苗南）
副会長	星 野 邦 夫	沼ノ端中央町内会副会長
委 員	丹 治 秀 寛	植苗・美沢エアカーゴ対策委員会副委員長（植苗南）
〃	齋 藤 謙 吉	植苗・美沢エアカーゴ対策委員会委員（植苗中央）
〃	松 重 茂 雄	植苗・美沢エアカーゴ対策委員会委員（植苗北）
〃	小 倉 巖	沼ノ端東雲町内会会長
〃	星 孝 二	沼ノ端東雲町内会副会長
〃	中 本 法 行	拓勇西町内会副会長
〃	小 倉 正 哉	拓勇西町内会副会長
〃	山 端 豊 城	拓勇東町内会会長
〃	高 野 讓	拓勇東町内会総務部副部長
〃	佐 野 輝 幸	沼ノ端北栄町内会会長
〃	星 野 岳 夫	沼ノ端北栄町内会副会長
〃	竹 田 秀 泰	沼ノ端中央町内会会長
〃	三 海 幸 彦	東開町内会会長
〃	牧 田 俊 之	東開町内会総務部副部長
〃	山 崎 洋 一	パルプ町内会環境部長
〃	石 原 幸 雄	勇払自治会副会長
〃	亀 谷 秀 雄	勇払自治会福祉厚生部長
事務局	苫小牧市総合政策部まちづくり推進室空港政策課	

「米軍再編に伴う米軍機訓練移転」に関する主な経過

※平成 27 年度第 2 回苫小牧市騒音対策協議会（平成 27 年 11 月 19 日）以降の経過

平成 27 年 11 月 24 日	嘉手納飛行場から三沢基地への訓練移転に関する訓練計画概要について（通知）
平成 27 年 11 月 24 日	岩国飛行場からグアム等への訓練移転に関する訓練計画概要について（通知）
平成 27 年 11 月 27 日	嘉手納飛行場から新田原基地への訓練移転に関する訓練計画概要について（通知）
平成 27 年 12 月 22 日	「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡協議会」開催（北海道防衛局） 「米軍再編に係る千歳基地における訓練移転（共同訓練）について」（概略通知） 道の連絡協議会としての要請及び北海道・千歳市・苫小牧市からの個別要請 「第 21 回苫小牧市在日米軍再編問題対策会議」開催
平成 27 年 12 月 24 日	商工会議所、警察、医師会他関係機関へ協力要請
平成 27 年 12 月 28 日	訓練移転について、副市長から町内会連合会へ説明
平成 28 年 1 月 5 日	「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡協議会」開催（北海道防衛局） 「米軍再編に係る千歳基地における訓練移転（共同訓練）について」（詳細通知） 道の連絡会議としての要請及び北海道・千歳市・苫小牧市からの個別要請及び質問 「苫小牧市在日米軍再編問題対策会議」部員へ訓練計画概要を周知 町内会連合会他関係機関へ訓練計画概要を周知
平成 28 年 1 月 6 日	総合開発特別委員会を開催し、千歳基地への訓練移転計画概要を説明

平成27年12月22日

北海道防衛局

千歳基地における米軍再編に係る訓練移転(共同訓練)について

米軍再編に係る訓練移転について、現在、千歳基地において1月中旬に訓練を実施する方向で日米間で調整中です。

訓練移転の期日、参加部隊等の具体的な計画の概要については、決まり次第、お知らせします。

以上

平成27年12月22日開催の「米軍再編に係る千歳基地への 訓練移転に関する連絡協議会」での要請事項及び回答

●北海道、千歳市、苫小牧市の三者で構成する

「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡会議」としての要請

- ① 土曜日・日曜日及び早朝・深夜の訓練を実施しないことなど、これまでの両市との協議経過を踏まえ、協定の内容を確実に遵守すること。

《回答》協定については、平成19年1月26日に、千歳市及び苫小牧市と締結した「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する協定書」の内容を遵守するとともに、これまでの関係自治体との協議・確認経過を踏まえ、訓練移転を実施してまいります。

- ② 自衛隊が通常使用している訓練空域や飛行経路、飛行方法によること。

《回答》千歳基地における訓練移転の実施に当たり、土日・祝日及び早朝・深夜における訓練や、訓練空域、飛行経路、飛行方法などについて、米軍機は、航空自衛隊と同様の態様となります。

- ③ 訓練の安全管理及び米軍人の本道滞在中における規律の維持に万全の対応を行うこと。

《回答》本道滞在中における米軍人の規律の維持については、防衛省として平素から米側に対し、隊員の教育や綱紀粛正の徹底を図る等、様々なレベルから申し入れを行っており、これまでと同様、当局からも米軍に申し入れを行います。

- ④ 訓練期間中は、貴局において騒音測定を実施するとともに、できる限り早期に結果を公表すること。

《回答》訓練期間中における騒音測定については、これまでと同様、実施し、騒音測定結果についても、速やかに公表したいと考えております。

- ⑤ 訓練に参加する戦闘機に関し、整備・点検など安全確保に万全を期すこと。

《回答》日米を問わず、訓練に参加する戦闘機については、平素より定期整備、飛行前・飛行後点検等を適正に実施しており十分な安全を確保していると承知しています。

当局としては、訓練移転の実施に際し、航空機の更なる安全確保について、米側に求めてまいりたいと考えております。

- ⑥ 説明会の開催など、訓練に関する情報を住民、自治体、報道機関に詳細に提供すること。

《回答》関係自治体や報道機関等への情報提供については、可能な限り対応したいと考えています。

●苦小牧市の個別要請

① これまでの協議経過を踏まえ、協定書及び協議・確認書を遵守すること。

《回答》「連絡会議としての要請①」に対する回答と同様。

② 現地説明会や米軍ブリーフィング及び戦闘機見学会を開催するなど、丁寧な説明を行うこと。

《回答》現地説明会の実施については、本日のご要望及びこれまでの実績を踏まえ、しかるべく検討したいと考えております。

また、米側によるブリーフィングの実施及び戦闘機の見学についてですが、米側へしかるべく伝えたいと考えております。

③ 米軍人の外出時等の対応及び訓練に関する情報提供を速やかに行うこと。

《回答》米軍人の外出時等における局の対応についてですが、これまでの実績を踏まえ、必要に応じてサポート等を行い、トラブルの未然防止に努める考えです。

④ 戦闘機や輸送機の事故が頻発しており、住民は安全面で非常に不安を抱えていることから、機体点検等を徹底し、安全確保に努めること。また、発生した事故の原因及び今後の対策について速やかに情報提供を行うこと。

《回答》「連絡会議としての要請⑤及び⑥」に対する回答と同様。

⑤ 訓練終了後の「検証」は必ず行うこと。

《回答》訓練終了後の「検証」につきましては、これまでの実績を踏まえ、適切に対応してまいりたいと考えております。

⑥ 米軍帰還の際も、深夜・早朝、土・日などに飛行することのないよう配慮すること。

《回答》民間チャーター機の深夜・早朝の飛行につきましては、米軍の運用上の理由により、事情やむをえず実施する場合がありますが、極力そのようなことが生じないよう米側にも求めてまいりたいと考えております。

⑦ これまで実施された訓練移転によって、沖縄の負担がどの程度軽減されたのか、目に見える形で検証すること。

《回答》米軍再編にかかる訓練移転については、これまで千歳、三沢、百里、小松、築城及び新田原の自衛隊施設において、これまでに41回実施しており、今回の千歳で42回目である。

この訓練移転に伴い、嘉手納飛行場周辺の住民に対する騒音の影響が一定程度軽減されているものと認識している。今後とも米側に対し、飛行場周辺の騒音軽減が図れるよう一層の協力を求めてまいるとともに、訓練移転を積み重ねるなど、可能な限り地元の負担軽減に努めていく考えである。

平成28年1月5日
防 衛 省

米軍再編に係る岩国飛行場から千歳基地への訓練移転に関する訓練
計画概要について

米軍再編に係る岩国飛行場から千歳基地への訓練移転（共同訓練）に関する訓練計画概要について、以下のとおりとなりましたので、お知らせします。

今回で訓練移転は67回目（国内42回、グアム等25回）となり、国内への訓練移転は、平成18年5月の再編実施のための日米のロードマップに基づき、二国間の相互運用性の向上及び米軍飛行場の周辺地域における訓練活動の影響を軽減するために行われるものです。

- 期 間：平成28年1月12日（火）～1月22日（金）
（ただし、土曜日及び日曜日は、訓練を行わない。）
- 参 加 部 隊：〔米軍〕
第12海兵航空群（岩国）
〔航空自衛隊〕
第2航空団（千歳）、北部航空警戒管制団（三沢）、警戒航空隊（三沢）
- 使 用 基 地：千歳基地
- 演 練 項 目：戦闘機戦闘訓練等
- 使用訓練空域：北海道西方空域、三沢東方空域
- 参 加 規 模：タイプⅡ
〔米軍〕
F A - 1 8 × 5 機程度、人員70名程度
※人員、物資輸送のため輸送機が飛来予定
〔航空自衛隊〕
F - 1 5 × 4 機程度、E - 2 C × 1 機程度

※ 本内容については、今後、変更される場合があります。

以 上

平成28年1月5日開催の「米軍再編に係る千歳基地への
訓練移転に関する連絡協議会」での要請・質問事項及び回答

●北海道、千歳市、苫小牧市の三者で構成する

「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡会議」としての要請

先月22日の協議会の際にも、「連絡会議」として、協定の遵守など6項目、また、千歳市、苫小牧市から、それぞれ何点か要請し、貴局からご回答いただいております。

重ねてのお願いとなりますが、安全確保や情報公開など、先の要請事項について、再度お願いする。

《回答》

協定の遵守、規律の維持、安全確保及び情報提供等のお話しのありました「6項目」については、先月（12月22日（火））の連絡協議会においてもお答えさせていただきましたとおりです。

当局といたしましては、訓練移転の実施に際し、航空機の更なる安全確保について、米側に求めていく考えであり、これまでと同様、周辺住民の安心・安全のために最大限努力し、万全の体制で臨みたいと考えております。

●苫小牧市の個別要請

12月22日開催の本連絡協議会において、北海道・千歳市・苫小牧市で構成する連絡会議として、また苫小牧市としても協定等の遵守のほか、機体点検の徹底など、訓練の安全管理及び米軍人の規律の維持について要請したところですが、市民の安心・安全のため万全の体制で訓練を行うよう重ねてお願いしたい。

《回答》

苫小牧市からのご要請も、連絡会議の6項目に関わることでありますので、北海道への回答をもってかえさせていただきます。

●苫小牧市の質問事項

- ① 今回の訓練はタイプⅡということで、土日を挟む日程となり、米兵の外出・外泊が予想されますが、外出・外泊の対応について情報提供していただけるのか。

《回答》

訓練期間中の米軍関係者の宿泊場所についてですが、訓練にあわせて来道する在日米軍司令部（横田）の関係者（シビリアン）数名が千歳基地外に宿泊しますが、訓練に参加する岩国の部隊については、基地内に宿泊する予定と聞いています。

また、宿泊先につきましては、セキュリティに関する事柄でもあり、公表は差し控えさせていただきます。

米兵の外出の可能性については、米軍の指揮官の判断により決定されることとなりますが、過去の例からみて、外出があることが予想されます。

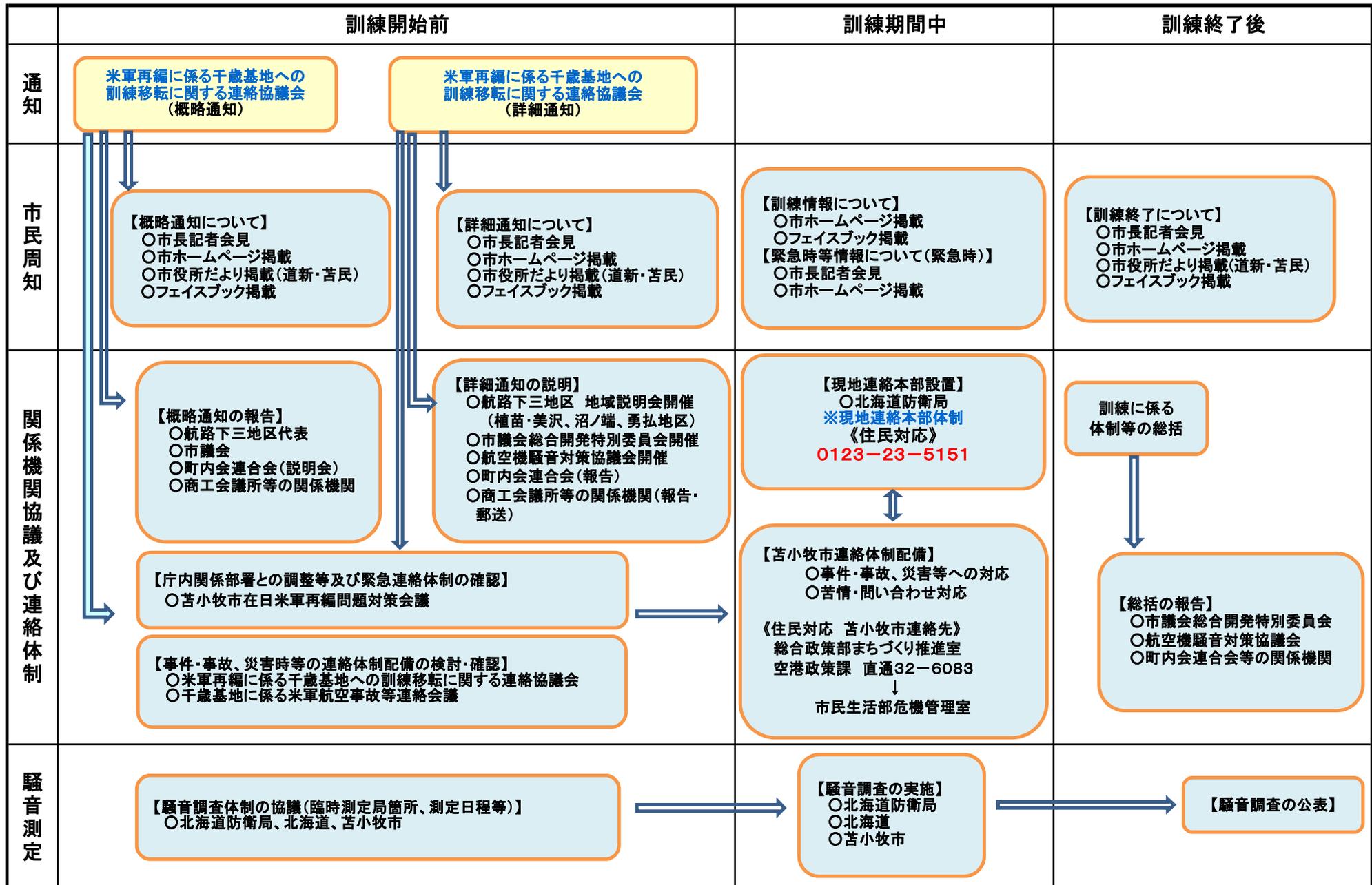
米兵の外出・外泊時の対応については、米軍人の案内（サポート）及び通訳の支援等を行い、トラブルの未然防止に努める考えです。

② 今回は冬期間の訓練となりましたが、過去に行われた12月、2月の訓練移転では、訓練出来なかった日が多かったことから、この厳冬期に計画通りの訓練が実施できるのか。

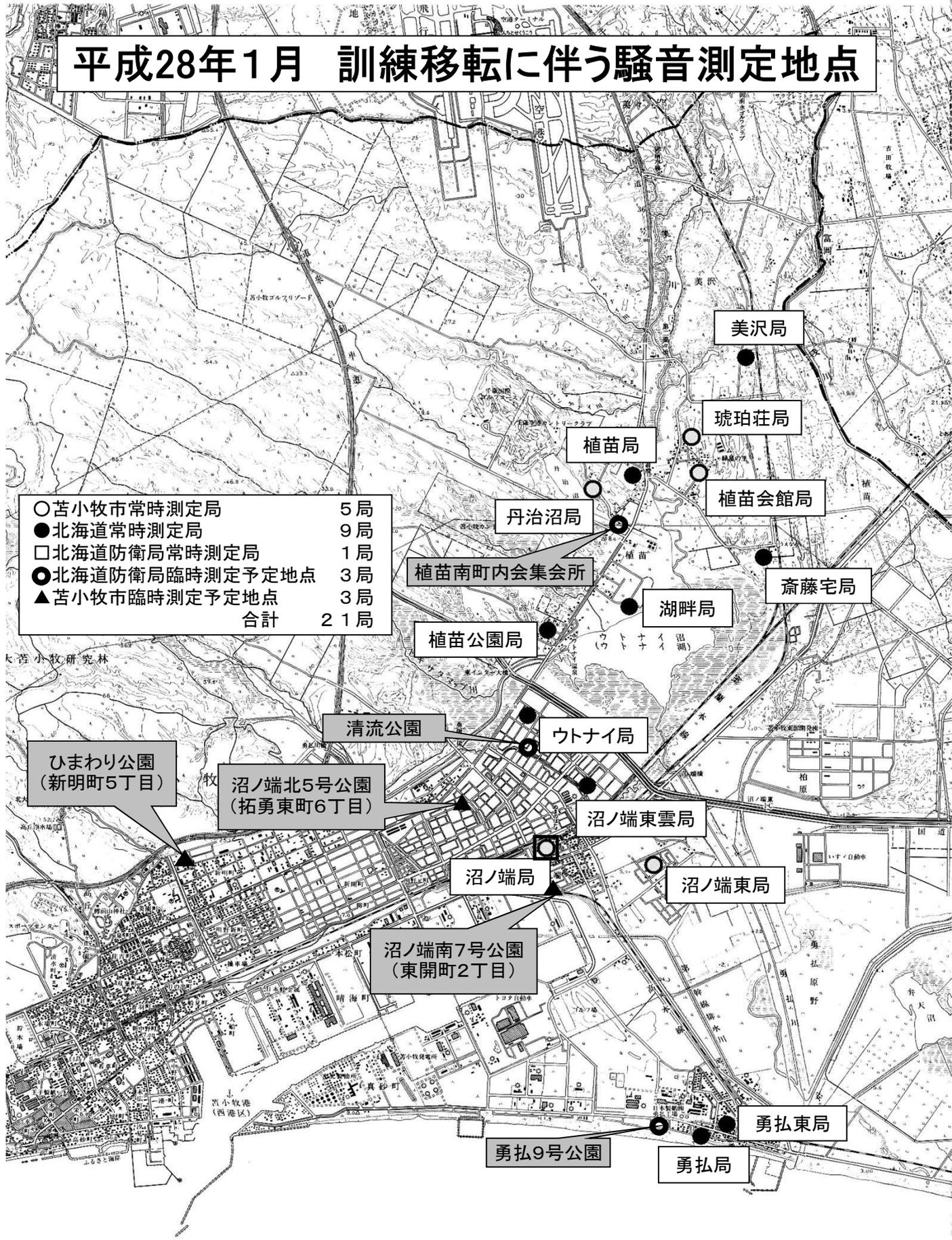
《回答》

厳冬期における訓練の実施についての質問ですが、今回はこれまでと同様に戦闘機による戦闘訓練等を行う予定であり、これまでの訓練と同様に厳冬期に限らず天候等により訓練が計画通りに実施されない場合も無いとは言えないが、これはやむを得ないものと考えています。

米軍再編に係る千歳基地への訓練移転対応について



平成28年1月 訓練移転に伴う騒音測定地点



- | | |
|-----------------------|-----|
| ○ 苫小牧市常時測定局 | 5局 |
| ● 北海道常時測定局 | 9局 |
| □ 北海道防衛局常時測定局 | 1局 |
| ● (中心) 北海道防衛局臨時測定予定地点 | 3局 |
| ▲ 苫小牧市臨時測定予定地点 | 3局 |
| 合計 | 21局 |

◆ 米軍再編に係る各基地の訓練移転経過 ◆

年度	基地名	訓練期間	参加規模(米軍)	訓練タイプ	参加部隊	視察有無	備考
18	計 画	タイプⅠ(1回につき1～5機の米軍機が1日～7日間参加) : 1回程度 タイプⅡ(1回につき6～12機の米軍機が8日～14日間参加) : 3回程度				H19.1.11通知、3月を目途とし回数 の明記はないが1回と思われる	
	築 城	H19.3.5(月)～8(木)	F15×4機 54人	I	嘉手納	道の連絡会議	
	計	築 城:1回		I:1回	嘉手納:1回	1基地派遣	
19	計 画	タイプⅠ(1回につき1～5機の米軍機が1日～7日間参加) : 1,2回程度 タイプⅡ(1回につき6～12機の米軍機が8日～14日間参加) : 3回程度				H19.1.31通知	
	小 松	H19.5.16(水)～23(水)	F15×5機 約80人	I	嘉手納	2名派遣	19日土曜・20日日曜の訓練は行われていない。
	築 城	H19.6.18(月)～22(金)	FA18×5機 39人	I	岩国	無	
	三 沢	H19.7.16(月)～21(土)	F15×5機 約80人 F16×4機	I	嘉手納 三沢	2名派遣	16日祝日・21日土曜の訓練は行われていない
	新田原	H19.9.3(月)～5(水)	F15×2機 14人	I	嘉手納	2名派遣	
	百 里	H19.10.15(月)～19(金)	F16×5機 77人	I	三沢	2名派遣	
	小 松	H19.11.5(月)～16(金)	F15×12機 約180人	Ⅱ	嘉手納	無	F15事故調査のため中止
	百 里	H20.1.15(火)～18(金)	F16×5機 85人	I	三沢	無	
	新田原	H20.2.12(火)～15(金)	FA18×2機 4人	I	岩国	無	
	千 歳	H20.2.25(月)～28(木)	FA18×4機 13人	I	岩国	2名派遣	悪天候のため午前1回2日の訓練
計	千 歳:1回 小 松:1回 三 沢:1回 築 城:1回 百 里:2回 新田原:2回 計:8回		I:8回 Ⅱ:0回	三 沢:3回 岩 国:3回 嘉手納:3回	5基地派遣		
20	計 画	タイプⅠ(1回につき1～5機の米軍機が1日～7日間参加) : 併せて10回程度 タイプⅡ(1回につき6～12機の米軍機が8日～14日間参加) : 併せて10回程度				H20.6.20通知	
	三 沢	H20.7.23(水)～30(水)	F15×6機 約80人	Ⅱ	嘉手納	2名派遣	26日土曜・27日日曜の訓練は行われていない。
	新田原	H20.9.2(火)～4(木)	F15×2機 18人	I	嘉手納	無	
	小 松	H20.12.1(月)～5(金)	F16×6機 約80人	Ⅱ	三沢	無	
	千 歳	H20.12.8(月)～12(金)	F15×5機 72人	I	嘉手納	2名派遣	
	新田原	H21.2.23(月)～27(金)	F15×5機 81人	I	嘉手納	無	
計	千 歳:1回 小 松:1回 三 沢:1回 築 城:0回 百 里:0回 新田原:2回 計:5回		I:3回 Ⅱ:2回	三 沢:1回 岩 国:0回 嘉手納:4回	2基地派遣		
21	計 画	タイプⅠ(1回につき1～5機の米軍機が1日～7日間参加) : 1,2回程度 タイプⅡ(1回につき6～12機の米軍機が8日～14日間参加) : 3回程度				H21.1.28通知	
	千 歳	H21.4.20(月)～23(木)	FA18×5機 32人	I	岩国	2名派遣	
	三 沢	H21.7.25(土)～8.1(土)	FA18×7機 約70人	Ⅱ	岩国	無	7/25・26・8/1の土日の訓練は行われていない。
	百 里	H21.10.2(金)～10.9(金)	F15×5機 83人	I	嘉手納	無	機材の点検及び天候不良のため、訓練は全て中止。テスト飛行1回のみ。
	小 松	H21.11.14(土)～11.20(金)	FA18×7機 F16×5機 約180人	Ⅱ	①岩国 ②三沢	無	7/14・15の土日の訓練は行われていない。
	百 里	H22.1.29(金)～2.5(金)	F15×6機 87人	Ⅱ	嘉手納	無	1/30・31の土日の訓練は行われていない。
	三 沢	H22.2.27(土)～3.12(金)	FA18×8機 約150人 F16×4機	Ⅱ	岩国	無	2/27・28,3/6・7の土日の訓練は行われていない。 千歳基地F15が空域で訓練に参加
	築 城	H22.3.5(金)～3.12(金)	F16×5機 約90人	I	三沢	無	3/6・7の土日の訓練は行われていない。
計	千 歳:1回 小 松:2回 三 沢:2回 築 城:1回 百 里:2回 新田原:0回 計:8回		I:3回 Ⅱ:4回	三 沢:2回 岩 国:4回 嘉手納:2回	1基地派遣		
22	計 画	タイプⅠ(1回につき1～5機の米軍機が1日～7日間参加) タイプⅡ(1回につき6～12機の米軍機が8日～14日間参加) タイプⅠ・Ⅱあわせて15回程度				H22.1.29通知	
	小 松	H22.6.5(土)～6.18(金)	FA18×10機 約180人	Ⅱ	岩国	無	6/12・13の土日の訓練は行われていない。
	三 沢	H22.10.15(金)～10.23(土)	FA18×9機 約150人 (計画:10機 約160人)	Ⅱ	岩国	無	千歳基地F15が空域で訓練に参加 土日の訓練は行われていない。
	千 歳	H22.11.8(月)～11.19(金)	F15×12機 約170人 (計画:12機 約190人)	Ⅱ	嘉手納	2名派遣	三沢基地F2が空域で訓練に参加。 土日の訓練は行われていない。
	小 松	H22.12.1(水)～12.11(土)	F16×12機 約200人	Ⅱ	三沢	無	日米共同統合演習の一部として実施されたため土日の訓練有り。
計	千 歳:1回 小 松:2回 三 沢:1回 築 城:0回 百 里:0回 新田原:0回 計:4回		I:0回 Ⅱ:4回	三 沢:1回 岩 国:2回 嘉手納:1回	1基地派遣		

年度	基地名	訓練期間	参加規模(米軍)	訓練タイプ	参加部隊	視察有無	備考	
23	計 画	下半期に5回程度を計画予定 そのうち、グアムへの訓練移転を2～3回程度を目標に計画予定					H23.10.4通知	
	築 城	H23.7.8(金)～7.15(金)	F16×6機 約90人	II	三 沢	無	7/9・10の土日の訓練は行われていない。	
	グアム	H23.10.10(月)～10.31(月) (実績:H23.10.10～10.28)	FA18×20機 約400人	グアム	岩 国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった2週間以上の訓練をグアムへ移転。	
	グアム	H23.12.1(木)～12.18(日) (実績:H23.12.5～12.19)	FA18×20機 約650人	グアム	岩 国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアムへ移転。	
	グアム	H24.2.6(月)～2.24(金)	F15×18機 約500人	グアム	嘉手納	無		
	百 里	H24.2.13(月)～2.24(金)	FA18×6機 AV-8B×3機 約90人	II	岩 国	無		
計	千 歳:0回 小 松:0回 三 沢:0回 築 城:1回 百 里:1回 新田原:0回 グアム:3回 計:5回		I:0回 II:2回 グアム:3回	三 沢:1回 岩 国:3回 嘉手納:1回	派遣無し			
24	計 画	10回程度を計画予定 そのうち、グアムへの訓練移転を5回程度を目標に計画予定					H24.3.22通知	
	グアム	H24.5.14(月)～6.8(金)	FA18×20機 約600人	グアム	岩 国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアムへ移転。	
	千 歳	H24.9.5(水)～9.7(金)	FA18×4機 約20人	I	岩 国	2名派遣		
	グアム	H24.9.27(木)～10.25(木)	FA18×20機 約600人	グアム	岩 国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアムへ移転。	
	グアム	H24.11.29(木)～12.18(火)	FA18×20機 MV-22×4機 約880人	グアム	岩 国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアムへ移転。	
	新田原	H25.1.14(月)～1.18(金)	FA18×6機 約90人	II	岩 国	無		
	グアム	H25.1.21(月)～1.30(水)	F16×14機 約190人	グアム	三 沢	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアムへ移転。	
計	千 歳:1回 小 松:0回 三 沢:0回 築 城:0回 百 里:0回 新田原:1回 グアム:5回 計:7回		I:1回 II:1回 グアム:5回	三 沢:1回 岩 国:5回 嘉手納:1回	1基地派遣			
25	計 画	グアム等への訓練移転を含み10回程度の実施を目標に計画予定					H25.3.27通知	
	新田原	H25.6.17(月)～6.21(金)	FA18×8機 約120人	II	岩 国	無	台風接近のため17～19日で終了	
	千 歳	H25.7.8(月)～7.12(金)	F16×6機 約80人	II	三 沢	1名派遣		
	グアム	H25.7.10(水)～8.2(金)	FA18×20機 約550人	グアム	岩 国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H25.8.12(月)～8.23(金)	F15×18機 約340人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場の訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H25.10.28(月)～11.8(金)	F16×14機 約190人	グアム	三 沢	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H25.12.2(月)～12.20(金)	FA18×20機 MV-22×4機 約1,120人	グアム	岩 国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H25.12.2(月)～12.20(金)	F15×14機 FA18×6機 約290人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	小 松	H25.12.7(土)～12.14(土)	F15×6機 約90人	II	嘉手納	無	悪天候のため9日、11日のみ実施	
	計	千 歳:1回 小 松:1回 三 沢:0回 築 城:0回 百 里:0回 新田原:1回 グアム:7回 計:10回		I:0回 II:3回 グアム:7回	三 沢:3回 岩 国:3回 嘉手納:4回	1基地派遣		

年度	基地名	訓練期間	参加規模(米軍)	訓練タイプ	参加部隊	視察有無	備考	
26	計 画	グアム等への訓練移転を含み10回程度の実施を目標に計画予定					H26.3.28通知	
	三 沢	H26.6.12(木)～6.24(火)	FA18×10機 約180人	Ⅱ	岩国	無	千歳基地F15が戦闘機戦闘訓練及び空対地射撃訓練に参加。	
	グアム	H26.6.19(木)～7.10(木)	F15×16機 約320人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H26.9.5(金)～9.26(金)	F15×16機 約320人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H26.9.15(月)～10.7(火)	FA18×16機 MV22×4機 約1,140人	グアム	岩国	無	岩国飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	新田原	H26.10.18(土)～10.31(金)	F15×12機 約200人	Ⅱ	嘉手納	無		
	小 松	H26.11.7(金)～11.20(木)	F16×8機 約140人	Ⅱ	三沢	無		
	グアム	H26.12.3(水)～12.19(金)	F15×18機 約400人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H27.2.2(月)～2.28(金)	F16×14機 約400人	グアム	三沢	無	三沢飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H27.2.9(月)～2.28(金)	F15×18機 約410人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
百 里	H27.3.9(月)～3.21(土)	FA18×5機 約60人	Ⅱ	岩国	無			
計	千歳:0回 小松:1回 三沢:1回 築城:0回 百里:1回 新田原:1回 グアム:6回 計:10回		Ⅰ:0回 Ⅱ:4回 グアム:6回	三沢:2回 岩国:3回 嘉手納:5回	派遣無し			
27	計 画	グアム等への訓練移転を含み10回程度の実施を目標に計画予定					H27.3.25通知	
	グアム	H27.7.13(月)～8.7(金)	FA18×10機 約240人	グアム	岩国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H27.8.17(月)～9.4(金)	FA18×10機 約260人	グアム	岩国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	築 城	H27.8.21(金)～9.3(木)	F15×12機 約190人	Ⅱ	嘉手納	無		
	百 里	H27.9.7(月)～9.18(金)	FA-18×5機 約80人	Ⅱ	岩国	無		
	グアム	H27.9.11(金)～10.8(木)	FA-18×10機 EA-18×5機 約440人	グアム	岩国 三沢	無	岩国飛行場及び三沢飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	三 沢	H27.12.1(火)～12.18(金)	F-15×12機 約300人	Ⅱ	嘉手納	無	千歳基地F15が戦闘機戦闘訓練に参加。	
	グアム	H27.12.2(水)～12.18(金)	FA-18×10機 EA-6B×5機 約420人	グアム	岩国	無	岩国飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	新田原	H27.12.8(火)～12.11(金)	F-15×4機 約50人	Ⅰ	嘉手納	無		
千 歳	H28.1.12(火)～1.22(金)	FA-18×5機 約70人	Ⅱ	岩国	1名派遣			
計	千歳:1回 小松:0回 三沢:1回 築城:1回 百里:1回 新田原:1回 グアム:4回 計:9回		Ⅰ:1回 Ⅱ:4回 グアム:4回	三沢:1回 岩国:6回 嘉手納:3回	1基地派遣			